

かんまき 議会だより

第95号

平成28年2月1日号



TOPICS

- 12月定例会 2・3
- 議決結果・議会日誌 4
- 一般質問 5～10
- 広陵町議会が視察に 11
- 北葛城郡町議会議員研修会 11
- 今年夏の参議院議員選挙から
「18歳選挙権」を実施 11
- 委員会合同視察研修 12



未来を担う新成人たち

総務建設委員長報告

■行政手続きにおける特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報提供に関する条例の制定について

問 町独自の利用、町内連携、機関連携と細分化されたが、その狙いは

答 第4条（個人番号の利用範囲）市町村によって様々なやり方があるが、利用しやすいようにこのような区分にした。但し、上牧町独自の項目はない。個人番号の独自利用以外に、個人番号カードの横出しや上乘せの利用も可能となっており、必要に応じて対応する。

■上牧町税条例の一部改正

今回の改正により、附則第16条の2のたばこ税の税率が削除となり、紙たばこ3級品の税率が引き上げられた。また、納税

者の負担の軽減を図る納税の猶予制度の見直しが行われた。

■上牧町手数料徴収条例の一部改正

今回の改正の主旨について、平成28年1月から個人番号カードが発行されることに伴い住基カードの新規発行が平成27年の12月で終了することに伴う改正である。

■平成27年度上牧町一般会計補正予算（第3回）について（歳出について）

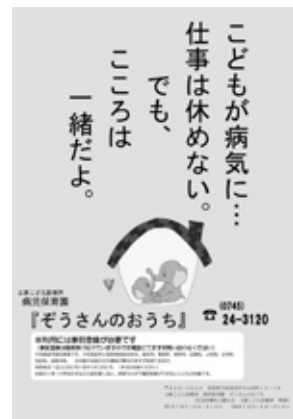
問 選挙人名簿システム改修委託料960千円について内容説明を求める。

答 公職選挙法の改正により、選挙権が18歳以上からと引き下げられたため、選挙人名簿を改修する必要があるためである。

問 病児保育事業負担金372千円について内容説明を求める。

答 大和高田市の土庫病院内に

「ぞうさんのおうち」が開設され病気になるた生後6ヶ月から小学生までで、町が事業費を負担する。



問 固定資産台帳作成支援業務委託料1,372千円について、かなりの減額となっているが、当初の予定通りの作業内容と変更はないのか。

答 変更はない。

問 公会計システム導入委託料972千円に関し、公会計制度の導入時期について内容説明を求める。

答 28年度から公会計制度による公開を実施する予定である。

問 負担金補助及び交付金144千円の上牧総合型地域スポーツクラブについて内容説明を求める。

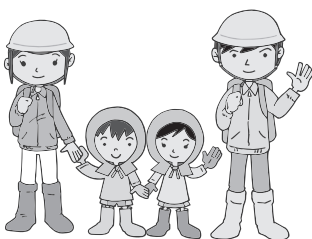
答 子どもからお年寄りまで、地域の身近な場所で様々なスポーツや運動を楽しめる住民主導のスポーツクラブである。家族でスポーツを楽しみ、また、複数の指導者を育成するなど、地域のスポーツ環境のより一層の充実を目指すものである。

■上牧町防災無線デジタル化整備事業に伴う請負契約の締結

契約相手方
株式会社日立国際電気 関西支社
契約金額
2億7,000万円

問 公募型プロポーザル方式による入札を行なわれたが、業者の選定の経緯について。

答 今回の業者選定にあたっては、外部専門家にも意見を求めて選定を行った。



■複数税率による軽減税率の導入
実現を求める意見書(案)

2017年4月の消費税率引き上げと同時に食料品や生活に欠かせない品目の消費税率を標準の税率より低く抑えることを強く求めるものです。

長岡議員より6名の賛成議員(富木、堀内、康村、辻、牧浦、遠山)と共に提案がありました。全委員異議なく、可決すべきものと決しました。

文教厚生委員長報告

■山辺・県北西部広域環境衛生一部事務組合の設立

この組合は、大和高田市・天理市・山添村・三郷町・安堵町・川西町・三宅町・上牧町・広陵町・河合町で組織される。目的は、天理市に共同でごみの焼却場を建設し、ごみ処理を一括して行うための組合である。

■新施設稼働までのスケジュールはどうか。

答 平成28年度から31年度まで環境調査を行い、平成35年度に供用開始予定。

■上牧町のごみ収集・運搬業務はどうなるのか。

答 ごみの収集・運搬はこれまでと同じで、天理市で可燃ごみ・不燃ごみ・粗大・リサイクルのすべての処理を行う予定。

■上牧町国民健康保険条例の一部改正

減免申請期限は、国民健康保

険税の納期限までに行うことに変更された。

■上牧町介護保険条例の一部改正

介護保険料も上牧町国民健康保険条例の一部改正と同様の趣旨で変更となる。

■平成27年度国民健康保険特別会計補正予算(第2回)

問 保険給付費1億円の増額の要因は。

答 高額医療費が増加し、対前年度一般療養給付費7%、高額療養費26.6%伸びたため。

■平成27年度介護保険特別会計補正予算(第3回)

主な内容は、介護予防プラン作成委託料のため、140万円の補正計上。

■平成27年度下水道事業特別会計補正予算(第2回)

奈良県公営企業財政健全化支

援事業を利用して、過去の利率の高い借入金を繰り上げ償還するもの。財政効果は、860万円。

委員会付託しなかった議案

■上牧町消防団員等公務災害補償条例の一部改正(専決処分)

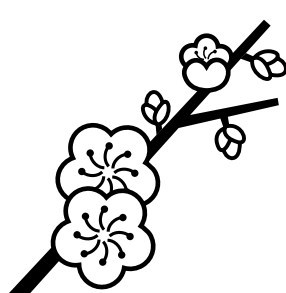
厚生年金保険法等の一部を改正する法律(一元化法)による改正。

■公用車の接触事故についての専決処分報告

平成27年7月片岡台3丁目できこった接触事故の賠償金263千円。



消防団出初式



平成27年12月 定例会の議決結果

(平成27年12月7日～16日)

議 案 名	議決結果	長岡 照美	竹之内 剛	遠山健太郎	牧浦 秀俊	辻 誠一	富木つや子	康村 昌史	服部 公英	堀内 英樹	石丸 典子	東 充洋	吉中 隆昭
専決処分報告について 上牧町消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例について	原案承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
専決処分報告について 公用車の接触事故について	報 告	報告のため採決しない											
山辺・県北西部広域環境衛生一部事務組合の設立について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
上牧町行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
上牧町税条例の一部を改正する条例について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
上牧町手数料徴収条例の一部を改正する条例について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
上牧町国民健康保険税条例の一部を改正する条例について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
上牧町介護保険条例の一部を改正する条例について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
平成27年度上牧町一般会計補正予算(第3回)について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
平成27年度上牧町国民健康保険特別会計補正予算(第2回)について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
平成27年度上牧町介護保険特別会計補正予算(第3回)について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
平成27年度上牧町下水道事業特別会計補正予算(第2回)について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
上牧町防災行政無線デジタル化整備事業に伴う請負契約の締結について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
複数税率による軽減税率の導入実現を求める意見書(案)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

議長は採決に加わりません

○賛成 ●反対 -除斥 ×棄権 空白は欠席

※議長は採決に加わりません

2522 1615149873 (12月)

日日 日日日日日日

議会運営委員会
第4回定例会(初日)
文教厚生委員会
総務建設委員会
一般質問(6名)
一般質問(5名)
第4回定例会(最終日)
全員協議会
広報委員会
町シルバー人材センター理事会
王寺周辺広域市町村圏協議会
広報委員会

2524 21 12

日日 日 日

北葛城郡町議会議員研修会
広陵町議会より視察研修
念講演会
上牧久渡古墳群国史跡指定記念講演会
ト中継視察
三宅町議会議員インターネット

10 5 3 (11月)

日 日 日

ペガサスフェスタ
5日～6日 総務建設・文教厚生委員会合同行政視察研修
10日～11日 第59回町村議会議長全国大会
北葛城郡町議会議長・副議長合同研修
静香苑環境施設組合協議会

281916151310 8 6 (10月)

日日日日日日 日 日

広報委員会
8日～9日 王寺周辺広域市町村圏議
長会視察研修
町民体育祭
広報委員会
町追悼式
広報委員会
ヒューマンライツセミナーin上牧
静香苑環境施設組合協議会

議 会 日 誌

一般質問一覧

堀内 英樹	1. マイナンバー制度の業務開始について	服部 公英	1. ごみ問題について 2. 医療政策について 3. 福祉政策について 4. 財政計画について 5. 財災計画について
遠山健太郎	1. マイナンバー制度の運用について 2. 防犯に対する取組みについて 3. 奈良県との包括協定について 4. 町職員の勤務環境について	康村 昌史	1. まちおこしについて 2. 高齢者福祉について
牧浦 秀俊	1. 上牧町の教育の方向について 2. 防犯灯のLED化について 3. 上牧久渡古墳群について	長岡 照美	1. ひきこもり対策について 2. 健康対策と受動喫煙防止対策について
石丸 典子	1. 地域の公民館・集会施設の管理計画について 2. 平和の取組みについて	竹之内 剛	1. 上牧町小・中学校の不登校の対応について 2. スポーツ振興について 3. 役場職員による草刈り実施について 4. 上牧久渡古墳群について 5. 災害・防災の取組みについて
辻 誠一	1. 人口減少問題 2. 協働のまちづくり 3. ペガサスホールの運営と2000年会館多目的室	東 充洋	1. 上牧町の訴訟における経過と結果及び今後の対応について 2. 公正な住宅行政について 3. 平成28年度予算について
富木つや子	1. 平成28年度予算編成について 2. マイナンバー制度について 3. 介護保険事業について		

情報漏えい防止、徹底した取組みを

—マイナンバー制度運用始まる—



堀内 英樹

問 町におけるマイナンバーの事業は法定受託事務であり、その経費は国が負担すべきではないのか。

答 26年度と27年度の事業費の見込額合計で4,470万円、うち補助金が3,271万円となっており、差額が1,198万円である。この事務事業を行ううえでは、基礎自治体としてやらなければならぬことが数多くあり、そのための万全の対策を講じている。そのことから相応な町負担の費用が発生している状況である。

問 住民の皆さんが一番心配しているのは、個人情報漏れ

答 色んな形で悪用されることである。行政として情報流出は絶対にあってはならないが、どうか。

問 情報漏えい防止対策として、まず個人番号利用事務はシステム上で完全に断って取り扱う。また端末パソコンへのログイン（操作開始の認証行為）はこれまで暗証番号で行って来たが、ICカード認証の使用と暗証番号の入力によるパソコン等の運用を行う。ICカードを撤去することにより、パソコンを見ることが出来なくなる。職員研修については、12月に全職員を対象に実施する。

マイナンバー制度の周知をもっと！

— 広報の活用と相談窓口の移設を —



遠山 健太郎

問 マイナンバー制度については内容がまだたくさんあります。もっと制度を理解して頂くために、広報などを利用して情報が周知されるべきと思いますが、いかがですか。

答 今まで二回にわたり広報で情報提供をしてきましたが、年明けの広報かまきに再度マイナンバー制度に関する記事を掲載し、制度の普及に努めたいと思います。



(役場内の相談窓口)

問 上牧町は独自でマイナンバーに関する相談窓口を設けて町民の相談に対応しています。これについては大変評価をしています。

答 カード交付に関する相談窓口については一階の役場カード交付窓口付近に新設する方向で検討したいと思います。

上牧町の教育の方向について

— 奈良県教育サミットの結果と共に考える —



牧浦 秀俊

問 教育サミットが開催され、全国学力学習状況調査の資料が出ているが、上牧町の位置は。

答 奈良県の平均より少し下である。

問 サミットの内容はどんなものか。

答 テーマは市町村間で生じている学力、学習意欲、規範意識、運動体力の結果分析とそれを向上させるための取り組み案であった。

① 教育の格差は家庭の貧困とイコールである。

② 家庭教育の重要性から最低限家庭で何をすべきなのか。

③ 大人が精一杯働いている姿をみせる。

④ 挨拶の励行。規範意識は挨拶が基本であり、町ぐるみでやる。

⑤ 教育の熱意、やる気、授業力はどうか。

⑥ 中一ギャップで不登校が増えているがどうするのか。

⑦ 学力向上委員会を市町村につくる。

⑧ 上位県に方法を学ぶ。などが話し合われた。

問 その結果をもとに上牧町はどのような方向に進んでいくのか。

答 町おこしや、定住化の観点から特徴ある教育、知徳体とバランスのとれた教育を目指したい。



富木 つや子

平成 28 年度の予算編成について

問 現在、上牧町では、「人口減少」を最重要課題の一つと捉え、人口ビジョン及び総合戦略が進められている。国の方針や町の実情、総合戦略の視点を踏まえた、28年度予算編成の基
本方針は。

答 平成26年度決算では、6年連続の赤字となったが、実質公債費比率、将来負担比率は依然として高い状況である。今後も引き続き経費削減に努め、行財政改革を進めて行く。予算編成については、町民の皆さんを主体とした、まちづくりを基本に、子育て支援、高齢者対策、安心・安全対策、蘇れ上牧町、この四つを最重要施策として取り組むことを基本方針としている。

問 最重要施策の子育て支援では、不妊治療や不育症への経済支援。教育では、児童、生徒への学習支援などの重要な取り組みについてのお考えは。

答 定住対策の子育て支援として、はじめるべき事業であると認識している。教育についても協議し、来年度にひとつの道筋をつけていきたい。



服部 公英

ゴミ処理施設の今後の計画は どうなるの

問 現在のゴミ処理施設は、老朽化が進み、焼却場の修理・改善費が直近10年間で約6億9千400万円と多額な経費がかかり、耐用年数も経過して地元香芝市から焼却場の移転を求められています。平成28年度には可燃ゴミの焼却を中止して、新しく別の場所に中継施設を建設し、ゴミ処理は民間委託にすることに決まりました。ゴミ処理事業の内容について説明して下さい。

答 28年度からゴミ処理を民間委託すると、これまで1年間で1トンあたり51,800円から59,000円に増えます。民間委託をする業者は、初年度は入札して決める予定です。塵芥処理費で年間3億円から4億円に増えます。住民の方の直接的な負担については、ゴミ袋の価格・ゴミの収集時間等もこれまでどおりで変わりません。ヘッパサンダルのゴミの持ち込みについても金額はこれまでと同じです。天理市を含む10市町村で広域で協議をしているゴミ処理施設が平成35年から稼働するまでの間、民間委託をします。その間の不燃物・粗大ゴミの持ち込みについては今迄の上中焼却場の場所で行います。



康村 昌史

上牧町商工会の活用について

問 上牧町商工会は、商工会の組織に関する法律によって設立された非営利団体。小規模事業者が対象。小規模事業者は、地域に密着し、地域経済を支え、地域コミュニティの維持に大きく貢献してきた。上牧町商工会と上牧町の関係はどうか。

答 平成17年度まで補助金を出していた。財政難により、独自の運営が可能な団体には、補助金を出さない方針に変更。現在は補助金を出していない。

問 アピタができてから、片岡台、服部台地区で核となるスーパーが撤退し、小規模事業者が苦戦している。両地域において、店をたためしやツター通りになることを心配している。平成26年6月に成立した「小規模企業振興基本法」等の目的のひとつは、国とともに地方公共団体が小規模企業の振興の施策を策定し、実行していく責務を負ったことである。上牧町と上牧町商工会がもっと連携して、均衡ある上牧町のまちづくりを望む。

答 小規模事業者が利用可能な新たな制度・施策の情報等に留意し、商工会と情報共有ができるよう努力する。



長岡 照美

ひきこもり対策について

—全国で70万人と推計—



問 県内の15歳から35歳までの若者のうち6カ月以上家庭にとどまり続けている人は平成21年度に約4,600人との推計である。把握や支援はどのようにされているのか。

答 実態把握はしていないが、住み慣れた地域で支援体制を整えるのは大事なことと考える。本人・保護者・家族より相談があれば、専門医がいる「奈良県ひきこもり相談窓口」へ。

問 ひきこもり家庭への訪問支援が効果が出ていると聞く。上牧町での支援体制は。

答 県で実施しているが、町にも専門職員がいるので必要であれば家庭訪問をさせていただきます。

問 こもり相談窓口・ハローワーク・児童相談所・福祉事務所・教育委員会とも連携を取り支援のネットワークを構築していく。



竹之内 剛

不登校の対応

—フリースクール（適応指導教室）の設置など充実を—

- 問** 不登校は年々増加傾向にあり、その要因や状況は多様で個別事例の適切な見立てに基づき本人、家族、学校や地域社会を視野に入れて、心理的・学習支援、SCによる児童生徒、保護者への相談の充実や教職員との連携が重要である。
- 答** 教室に入れない児童生徒への対応をする別教室はあるのか。
- 問** 小学校に1名おりその日の状況で対応し、教室に入れない場合は保健室で別室指導をしている。
- 答** 対応教員はSCの資格のある先生が担当されているのか。
- 問** 手の空いた教員と教頭で対応している。
- 問** 6名の不登校生徒で町外のスクールに通う生徒はいるか。
- 答** 現在はいないが、生徒の保護者からフリースクールへという話があるので、今後教育委員会として考える必要がある。
- 問** フリースクールは町内に無く、近隣町に通い学校に戻れた事例もある。町内に設置して頂きたい。
- 答** 設置しても、通って頂けないと意味がないので熟慮して進めていきたい。
- 問** 小学校においても心の教室が必要ではないか。
- 答** 心の問題の低年齢化は現実にあるので学校と相談して検討していきたい。



東 充洋

公正・公平な行政運営を求める

- 問** 公営住宅法改正に伴う応能応益家賃支払い訴訟について経過と結論の説明を求める。
- 答** 平成10年4月1日、入居者13名から『応能応益家賃は同和対策施策上』違法であるとの理由から値上げ家賃の支払いを拒否。従来の家賃を法務局に供託されたため、町は裁判により、平成20年2月19日、最高裁において町の勝訴が確定した。
- 平成20年3月から平成23年3月までの間異議申立者13名の代表者2名と今後の方向性と家賃の値上げ分の支払い交渉を行ったことを確認している。
- その後、平成23年3月をもって担当者が退職、後任者に事務引継ぎはなされたが、後任者の異動、退職が相次ぎ、現状において状況の把握ができておらず、交渉が進展していない。
- 問** 事務手続きが行われていないという状況で、家賃が支払われているのか、居住者の現状も把握していないのは異常である。公平・公正を迫る行政の姿勢が問われる。
- 答** 通常考えられない。気のゆるみとしか言いようがない。再度調査し状況を報告したい。

広陵町議会が視察に

平成27年11月24日にお隣りの広陵町議会が視察に来られました。

広陵町は人口約35,000人で議員数は14名です。

視察の目的は上牧町が導入しているタブレットについて、導入に至る経緯、現状、そして今後の課題についてでした。

これから導入を検討しておられ、様々な角度よりご熱心な質問を受けました。1年前私たちが導入した時と同じような課題について、苦労話も交え、説明しました。

北葛城郡町議会議員研修会

平成27年11月25日、王寺町やわらぎ会館で北葛城郡町議会議員研修会が行われました。内容は、王寺町在住の元朝日放送アナウンサーの乾浩明氏による講演「最近の放送事情について」でした。近年は、リアルタイムでのテレビの視聴率は下がっているが、録画率は伸びていること、また、18歳から選挙権を得るのでインターネットを活用した情報の発信・政治家の政策のアピールが重要だと話されました。

今年夏の参議院議員選挙から、「18歳選挙権」を実施

今回、選挙権年齢が満20歳以上から、満18歳以上に引き下げられました。年齢の引き下げは「25歳以上」から「20歳以上」に変更された昭和20年以來となります。

選挙権年齢が満18歳以上に引き下げられたことで、全国で約240万人の新たな有権者を迎えます。対象となる選挙は、衆院選と参院選、地方自治体の首長と議会の選挙に加え、農業委員会委員、最高裁判所裁判官、地方自治体の住民投票なども同様に18歳以上になります。

上牧町においても国の将来や町の未来を決める18歳（高校生の一部も含まれる）、19歳の新有権者は540人で全有権者の2・8%にあたります。

平成26年（2014年）12月に行われた第47回衆議院議員総選挙の投票率を年代別に見ると、60歳代68・3%、30歳代42・1%、20歳代32・6%と20〜30歳代の投票率は他の世代よりも低い水準となっています。

若者の声が反映される政治を構築するためにも「若者の投票率の向上」が不可欠です。若い世代の積極的な政治参加が期待されます。

上牧町議会においても「若い世代の声がしっかりと政治に届くように」「若い世代の声を、より政治に反映できるように」しっかりと取り組んでまいります。



総務建設・文教厚生委員会 合同視察研修について

去る平成27年11月5日（木）から6日（金）にかけて、総務建設・文教厚生委員会合同で兵庫県加西市と島根県邑南町へ行政視察研修へ行ってきましたのでご報告いたします。

☆兵庫県加西市

加西市は兵庫県の南部、播州平野のほぼ中央部に位置し、大阪からは高速道路で約1時間、人口46,000人ほどの市です。加



邑南町の雲海

西市では、加西市議会の議場を見学した後、議員協議会室にて、今回の視察目的調査事項である「定住促進の取組みについて」と題し、定住自立圏構想や若者定住促進住宅補助制度、子育てママ就職支援制度など、多くの資料をもとに説明をして頂きました。近隣市町と平成27年10月5日に締結した「定住自立圏形成協定」をもとに、今後は定住自立圏共生ビジョンの策定をはかっていくというプロセスを踏みながら、市全体で、若者の定住化に向けて全力で取り組んでいるという印象を受けました。

☆島根県邑南町（おおなんちょう）

島根県邑南町は島根県中南部の広島県との県境に位置する、面積が約420km²（上牧町の約70倍）、人口11,000人（上牧町の約半分）の中山間地に位置する代表的な山間過疎の町です。にもかか

わらず「日本一の子育て村」をかげ、ワイドショーや雑誌などにも取り上げられ、合計特殊出生率（1人の女性が生涯に何人の子供を産むかを表す数値）が平成24年度に2.65を記録（全国平均1.41、上牧町は1.09）し、子育て世代の移住も増えている名実ともに子育てにやさしい町です。様々な施策に対する町担当者の熱い報告を聞いて「この担当者は本当にこの町が好きなんだな」「本当にこの町をどうかなければという強い思いで施策を提案し実行しているんだな」と感じました。

西市町で学んだことをふまえ、上牧町でできること、活かせることを考え今後の政策提案の糧にしたいと考えています。



編集後記

今回の12月議会では、上牧町議会史上初めて、議長を除く全議員が一般質問の場に立ちました。上牧町まちづくり基本条例、上牧町議会基本条例の主旨に基づき、これからも議員として、常に町民の皆さまの目線にたつて議会活動に努めてまいりたいと思います。

☎ 0745-7611001
☎ 0745-7611003

広報委員会

委員長 辻 誠一
副委員長 康村 昌史
委員 長岡 照美
委員 遠山健太郎
委員 牧浦 秀俊
委員 石丸 典子

次回の定例会は

3月4日開催予定

- ・第1回上牧町議会定例会
平成28年3月4日（金）
午前10時から
- ・議会運営委員会
平成28年3月2日（水）
午前10時から